

# 田中康夫

今月の憂いコト

天皇のお気持ち表明から、  
五輪のドーピング問題、  
築地市場の移転延期、  
石橋美術館の休館まで。

1冊(1種類)の本だけを毎週、入れ替えながら販売している  
東京・銀座の『森岡書店』に訪れた田中・浅田両氏。  
ユニークな本の販売方法に興味を示しつつ、  
先日、天皇が発表した”お気持ち表明“に始まり、  
オリンピックや築地移転など東京にまつわる話題を語り合った。

photographs by Hiroshi Takaoka text by Ken-aro Matsui

# 浅田彰

# 憂



# 談呆国憂

season 2 VOLUME 76

## 天皇の「お気持ち表明」。 政府はどう対応するの？

田中 「象徴としてのお務めについての天皇陛下のおことば」と題する約11分間のヴィデオ・メッセージが8月8日に公開された。それは、皇室典範の改正で「生前退位」に関する恒久法制定を願う「人間天皇」が、政治的不作為に抗うべく国民に「直訴」した約2000字の「人権宣言」だった。「私」が個人として、これまでに考えて来たことを話したい」と冒頭で発言したのは、「現人神」でなく「人間」として現行憲法下で規定された天皇には「私」という人格があり、自身に関わる皇室制度に関して考えを述べる権利は認められるのではないかと、という

「心の叫び」とも言える。  
実はヴィデオ公開の当日、その真意と深意を最も確に理解したうえで会見を行った政治家は、日本共産党委員長の志位和夫だった。「政治の責任として生前退位について真剣な検討が必要」「日本国憲法で、生前退位を禁じているとか、そういうことは一切」なく、「憲法の改定に関わる問題ではない」と述べ、「これは法律の問題だというのが私たちの理解です」と明言し、皇室典範改正は党の綱領とも整合性が取れると付け加えた。

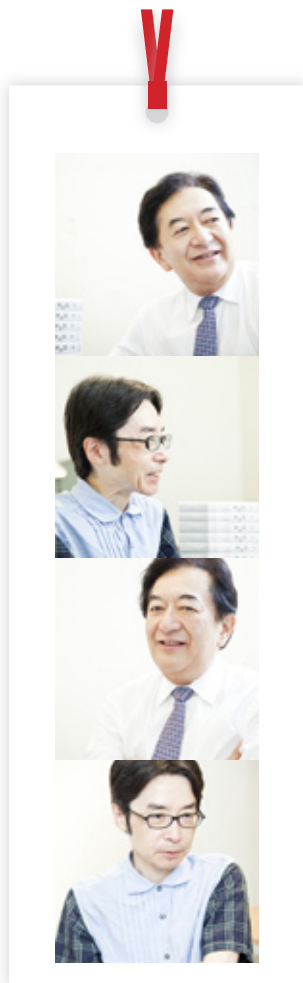
浅田 ぼく個人も、共産党と同様、天皇制は原理的・長期的には廃止すべきだけど、現実的・短期的には皇室典範を改正して生前退位を認めりやいって意見。むしろ、皇室の安定的存続を望む連中は、この際、女性・女系の天皇も認めるべきだよ。小泉純一郎政権のとき「皇室典範に関する有識者会議」が女性・女系を認める報告書を出したら、秋篠宮家に悠仁親王が誕生、官房

長官だった安倍晋三の反対もあって改正は挫折した。今回も安倍首相は男系男子にこだわらざるに押されて特別措置法でごまかそうとしている。彼らに言わせると、天皇は象徴として宮中でひっそり生きてりやいんで、退位の希望を匂わせる発言をすること自体けしからんと。象徴にはむしろ人権なんかないってわけ。

田中 NHKが7月13日に「生前退位」の意向を報じると「日本会議」系の自称「尊皇派」は、「摂政」を置けばよいとか、国会の召集や内閣総理大臣の任命といった「国事行為」を軽減すればよいとか、したり顔で述べたけど、200年ほど前までは「生

前退位」は一般的で、歴代天皇の約半数が譲位しているんだからね。

「日本の各地、とりわけ遠隔の地や島々への旅も、私は天皇の象徴的行為として、大切なものと感じてきました」天皇として大切な、国民を思い、国民のために祈るといふ務めを、人々への深い信頼と敬愛をもつてなしたことは、幸せなことでした」と今上天皇はヴィデオの中で述べ、摂政に否定的な意向を示した。戦後50年を迎えた際には「戦争の禍の激しかった土地に思いを寄せていく」と語り、災害の被災地だけでなく、沖縄に幾度も夫妻で訪れ、パラオのペリリュー島に続いて今年1月には日本



軍が50万人、現地の人々も100万人以上が犠牲となったフィリピンも訪問した。「象徴」としての私の「務め」は国事行為だけじゃないという覚悟の表れだね。

以前にも連載の中で浅田さんと語ったけど、結婚50周年を迎えた2009年の会見で、「大日本帝国憲法下の天皇のあり方と日本国憲法下の天皇のあり方を比べれば、日本国憲法下の天皇のあり方が天皇の長い歴史で見た場合、伝統的な天皇のあり方に沿うものと思っています」と述べ、ワールドカップ日韓共同開催を翌年に控えた01年には、「私自身としては、桓武天皇の生母が百済の武寧王の子孫であると続日本紀

に記されていることに韓国とのゆかりを感じています。また、武寧王の子、聖明王は日本に仏教を伝えたことで知られております。しかし、残念なことに韓国との交流は、このような交流ばかりではありませんでした。このことを私どもは忘れてはならないと思います」と語った。つまり、過去8人10代の女性天皇が在位したことや、天皇家に半島のDNAが入っていることを認識した上での発言。

象寿を迎えた13年の誕生日には、「戦後、連合国軍の占領下にあった日本は、平和と民主主義を、守るべき大切なものとして、日本国憲法をつくり、さまざまな改革を行

って、今日の日本を築きました。戦争で荒廃した国土を立て直し、かつ、改善していくために当時のわが国の人々の払った努力に対し、深い感謝の気持ちを抱いています。また、当時の知日派の米国人の協力も忘れてはならないことと思います」と、「日本」を主語にして述べている。

浅田 立憲君主制下でちよつと言わずじやないかとさえ思うし、逆に右翼的な発言をする天皇が出てくる可能性もあるわけだから、9条改憲反対派が今の天皇に頼るのはよくないけど、昭和天皇の息子としての彼の気持ちはよくわかる。

田中 確かにね。ところが、国民の受信料と税金で成り立っているNHKは、現行憲法を作ったのは日本自身だと語った3年前の象寿の発言をまったく報じなかった。今回、ヴィデオ・メッセージをメディアに事前配布した際、「ノーカットで報じてほしい」と宮内庁が念押しした理由でもある。

とまれ、今回のヴィデオを「政治的発言」だと憤る「日本会議」系の自称「尊皇派」こそ、世が世なら不敬罪だよ。美濃部達吉の天皇機関説とは似ても似つかぬ、ご都合主義で天皇を「政治的利用」しようとする似非「天皇機関説」論者だ。

## 東京オリパラに向けて、 クリアすべき問題は山積？

浅田 リオ五輪閉会式での東京のアピールは噴飯ものだったね。安倍首相がスーパーマリオリオに扮して土管のなから登場したけど、オリンピックは都市が主催するもので本来首相の出番はない。

田中 キャプテン翼もマリリオもデビューは四半世紀前の1981年だし、ハロキティイは74年。ドラえもんに至っては69年と懐



古趣味。海外で人気を博している最近のキヤラクターは他にいないのかい。

入場する選手一人ひとりが置いた種子が最後に緑の五輪となる開会式を演出した映画監督のフェルナンド・メイレスには舌を巻いた。ファヴェエラと呼ばれるスラムの子どもたちの抗争を描いた『シティ・オブ・ゴッド』で知られる彼は、開発と汚染というブラジルの光と影を描く一方で、広島への原爆投下時刻には日系移民を扱い、ポルトガルだけでなくアフリカから強制的に移り住まされた人々の歴史にも触れた。しかも、ロンドン五輪の12分の1、北京五輪の20分の1の製作費。金額の多寡ではないという教訓も与えてくれた。

4年後の東京五輪の開会式は8月9日、長崎原爆犠牲者慰霊平和記念式典の午前11時台は男子マラソンの真っ最中だけど、どう対応するのか注目されるね。

浅田 そう、日程問題からしても、TV局の都合で夏に開催するのは避けるべきだ。そもそも、小池百合子が都知事になって予算の見直しを始めたしから、国際陸連前会長の息子の関係するシンガポールの会社への2億3000万円もの「コンサルタント料」の支払いは問題なかったという調査結果が公表されるありさま。

田中 産経新聞ですら「お手盛り報告で新事実なし」と見出しを付けていたよ。

作家の石原慎太郎が、  
文化的観点で英断を  
下さなかったのは  
悔やまれる。(田中)

でも、フランスの国家財政金融検事局は捜査範囲を拡大しているとも報じられ、投資立国のシンガポールも沽券こくせんに関わるから火の粉を払おうと躍起だ。

それにしてもNHKの「おはよう日本」で解説委員が、五輪開催のメリットの一番目に「国威発揚」を挙げていたのには驚いた。初めて聖火リレーを導入し、サーチライトで演出し、テレビ中継も行う中で、アドルフ・ヒトラーが開会を宣言したベルリンオリンピックじゃないんだからさ(苦笑)。「日本すごい論」の人たちは過去最多のメダル獲得数41個に昂奮しているけど、400メートルリレーでアンカーを務めたケンブリッジ飛鳥の父親はウサイン・ボルトと同じジャマイカ出身。その意味でも偏狭な「国威発揚」とは逆ベクトルの競い合う場なわけだね。

#### 田中康夫

たなか・やすお ●1956年東京都生まれ。一橋大学法学部卒業。大学在学中に『なんとなく、クリスタル』で文藝賞受賞。長野県知事、参議院議員、衆議院議員を歴任。最新刊は『33年後のなんとなく、クリスタル』。www.nippon-dream.com



日本チームさえ多民族化しているのが見えたのはおもしろいね。

田中 確かにシリア、エチオピア、南スーダン、コンゴ民主共和国出身で現在はブラジル、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク、ケニアで暮らす10名の難民が選手団を結成して出場したのは画期的だった。政治も経済も混迷していると評判が散々なブラジルは、実は従来から「人道ビザ」を積極的に発効していて、シリアからだけでも8000人以上も受け入れているんだね。

今回はロシアのドーピング問題も耳目を集めた。他方で元・陸上選手の為末大も指摘していたけど、これからは検査で発覚しない「ドーピング」問題が出てくる可能性があるがある。精子バンクに登録された著名なアスリートが父親の選手はどうなのか。あるいは酸素量の少ないエチオピアやケニアの高地と同じ環境の人工的な空間を設けて四六時中暮らす先進国の選手は。さらにはレーザー手術を受けた射撃の選手はどうなのか。

パラリンピックに関しても、下腿かたを切断

しているドイツのマルクス・レームという走り幅跳びの選手が今回は出場を見送った。助走には不利な彼の義足は、その義足側で踏み切ると逆に跳躍には有利で、ロンドン五輪の金メダル以上の8メートル40を達成して議論を呼んだのが遠因。幼児期の病気を遺伝子操作で治療したらスポーツ万能となった青年も、人体改造と見なされるかもしれないよ。

浅田 いわゆる遺伝子ドーピングだね。ドーピングなしでは記録更新も頭打ち。むしろどんな身体改造も許すサイボーグ五輪をやったらおもしろいかも。

パラリンピックはまさに超人的って感じでそれを先取りしてる面もある。しかし、勝ち負けじゃなく参加することに意味がある、個々人のフェアな(公正で美しい)プレイを楽しむことに価値があるって方向でこそ、パラリンピックを中心とする五輪の再編成を考えるべきじゃないかな。

#### 築地市場の移転は延期。 豊洲の土壌汚染問題は？

浅田 われわれは築地市場の豊洲への移転に反対してきたわけで、小池新都知事が延期を発表したのは当然だと思うけど、そこで漏れてきた都の移転計画のずさんさには驚くね。

田中 流浪の連載「憂国呆談」が『CREA』『NAVI』『GQ』『週刊ダイヤモンド』に続いて本誌に「河岸」を変えて始まった2007年12月号の初回でいち早く「築地移転問題と賞味期限切れ」と題して語っているから「ソトコト」のウェブサイトで読み取っていただきたけれど、知事就任の1999年に築地を視察した石原慎太郎は「狭い、古い、危ない」と述べ、その年末には移転



の方針を築地市場再整備協会が打ち出す。で、白羽の矢が立ったのが1976年まで20年間、生産量が1日当たり200万立方メートルだった豊洲ガス埠頭。LNG液体天然ガスをマレーシアやオーストラリアから輸入する以前、都市ガスは石炭を原料としていたんだね。だから、打診を受けた東京ガスは2000年6月、「築地市場の豊洲移転は、弊社といたしましては基本的には受け入れ難い」「市場移転には同意できない所でありませう」と東京都に文書を提出している。

だって、東京ガスの土壌調査で発がん性物質のベンゼンが環境基準値の1500倍、青酸カリの一種のシアンが490倍。ヒ素ミルク事件の悲劇を生んだヒ素が49倍。水俣病の水銀も24倍。内臓疾患を招く六価クロムも14倍だった場所。なのに、東京都は01年12月に豊洲移転を決定する。しかも08年5月には、1500倍どころでなく4万3000倍ものベンゼンを都の調査で検出する。ベンゼンもシアンも水銀も常温で気化する物質。Uターンすべき機会はいくらでもあったんだよ。

浅田 都は専門家会議の意見を入れて4・5メートルの盛土をした上に建設するから安心だと言ってたのが、建物の下は空洞のままで盛土してなかったことが判明。共産党都議が視察したときその空洞がなぜか水浸しになってる写真まで出てきた。論争の的になってる計画を強行するのに、このずさんさはいったい……。田中 情報が共有・公開されていなかったのは論外。と同時にね、空洞や盛り土を巡る形式知の議論に終始しているのが、いやはやだ。どうして東京ガスも難色を示した汚染地に、よりもよって市場の移転を強



パラリンピックを  
中心とする五輪の  
再編成を考える  
べきじゃないかな。(浅田)

行しようとしたのか、この深層を都民・国民に伝えてこそメディアでしょう。

早い話が、23ヘクタールもの都心の一等地な築地を再開発すれば超儲かりまっせ、というマネーロンダリング的発想でしょ。と同時に、移転・統合するのを契機に、目利きだけ口うるさい仲卸業者の淘汰を狙ったのもあるよね。

浅田 田中さんの言葉で言えば、市場ではない市場には目利きがいて、食文化の根本を支えてきた。そういう文化的価値もあって築地は外国人観光客にも注目されてきたわけだよね。それを何としてもつぶしたい理由の一つは、ベイ・エリアに通ずる環状道路第2号線を通したいから……。

田中 いやいや、道路は地下を通せばいいし、TSUKIJIはカラオケや交番と並んで今や世界用語でしょ。大阪市中央卸売市場は移転せずに15年かけて再整備が完了した。築地での建て替えだって日本の技術を以てすれば十分に可能。秒刻みで列車を運行し、老朽化した百貨店を営業しながら渋谷大改造を行えるんだよ。「ソトコト」連

### 浅田 彰

あさだ・あきら ●1957年兵庫県生まれ。  
京都大学大学院経済学研究科博士課程中退。京都造形芸術大学教授。  
83年に出版されたデビュー作『構造と力—記号論を超えて』はベストセラーに。



載の第1回です。に我々が提案しているけど、場内・場外の市場を再整備して、隅田川に面するフィッシュヤーマンズ・ワーフが誕生すれば、さらに千客万来だ。作家の石原慎太郎が、こうした文化的観点で英断を下さなかったのは悔やまれる。

浅田 この夏、久留米の石橋美術館の最後の展覧会に行ってきた。東京のブリヂストン美術館のほか、東京国立近代美術館も石橋家の寄付が元でできたわけだけど、倉敷の大原美術館同様、ブリヂストンの工場のある久留米に文化施設をつてんで1956年に美術館をつくったわけね。そういう矜持が日本の文化を支えてきたわけだ。今回はそこにブリヂストン美術館のコレクションの中核も加えての展示で、見応えがあった。でも、それを最後に石橋財団コレクションは東京に統合され、美術館は久留米市立美術館に改組、しかし見せるものがあるのかどうか。

他方、久留米市には今年シテイプラザっていう巨大なコンベンション・センターができたんだけど、フル稼働する大きな催し

は年に3、4回くらい。全国にそういうのが広まるのも問題だね。

田中 オリンピックのような一過性の大イベントは終了後のリバウンドも激しい。だから恒常的に会議や展示会が行われるMICE（ミーティング、インセンティブ・ツアー、コンベンション&コンファランス、エクシビション）でビジネス・トラベル需要を創出せよ、という流れだけど、全国にハコモノ施設を税金で林立させてもすべてが成功を収める訳じゃないからね。

それにしても、なんで今、東京では本ビルとかを軒並み建て直しているんだろうね。労賃も資材も下がるオリンピック後に着工するのが賢い経営者だと思っけど、その4年間が待てないなんて困ったインフルエンザ状態だ。

浅田 そもそも東北の復興が遅々として進まないのに東京でオリンピックなんかやってる場合じゃない。いまだにフクイチの凍土壁は凍らないし（苦笑）。豊洲の場合と同じく、これほど社会的に注目されているのにへたなことではできないっていう危機感さえない。地下水の流れが早いところはどうも凍らないって、そんなの最初から自明だろう、と。

田中 まったくね。多少の「勘性」を持った小・中学生だって、これは夏休みの自由研究にすらならないと見抜く話だよ。